

MotoPBX と CUCM の統合

目次

[概要](#)

[背景説明](#)

[概要コールフロー シナリオ](#)

[SIP 正規化スクリプト](#)

[SIP シグナルメッセージを確認して下さい](#)

[受信 SIP は MotoPBX から誘います](#)

[「rport」パラメータが取除かれた後正規化 CUCM に送信 されて誘って下さい](#)

[正規化の前の MotoPBX への 200 OK 応答発信](#)

[正規化発信 200 OK 応答](#)

概要

この資料は Cisco Unified Communications Manager (CUCM) および Motorola PBX (MotoPBX) システムの Session Initiation Protocol (SIP) 統合に関連して相互運用性 の 問題を記述したものです。 MotoPBX システムは CUCM が SIP RFC 3261 に対応である一方、SIP RFC 3581 に対応です。 この RFC 準拠性問題が原因でコール処理サーバの両方間の SIP コールセットアップにおいての問題が、すなわち、CUCM および Motorola PBX あります。

背景説明

Motorola PBX は「クライアントがサーバは要求が起きたポートおよびソース IP アドレスに戻って応答を返すことを要求することを可能にする SIP のヘッダー フィールドによって「で「rport」パラメータを誘ってもらいます RFC 3581 に含まれている。「rport」パラメータは「rport」がポート番号が含まれている以外「受け取った」パラメータに類似しています、ない IP アドレス。このレポート パラメータは RFC 3261 の一部ではないし、従って CUCM は「ヘッダー フィールドによる SIP シグナリング」でパラメータが含まれていません。

概要コールフロー シナリオ

上のシナリオでは、携帯無線電話受話器のエンドポイントの CUCM と MotoPBX システム間の着信 SIP コールセットアップにおいての問題があります。 CUCM が SIP を受け取るとき「rport」パラメータの MotoPBX から、それ送信します」ヘッダー フィールドによって「の「rport」パラメータなしで 200 の OK 応答を誘って下さい。 また、他の少数のフィールドは「リモートパーティ ID」追加されます、MotoPBX が確認しない Session Description Protocol (SDP) メッセージ ボディの「P アサート識別」ヘッダー フィールドおよび帯域幅 情報のような。 コールセットアップは RFC 準拠性問題が原因で失敗します。 このように、コールセットアップ問題を軽減するため、設計されている着信 SIP から「rport」パラメータを誘う取除くあり、同じ SIP への発信

200 OK 応答の「rport」パラメータを誘います MotoPBX によって送信されて追加します SIP 正規化スクリプトが。スクリプトはまた以前に述べられるように他のヘッダーフィールドを削除します。

SIP 正規化スクリプト

```
M={}  
function M.inbound_INVITE(msg)  
  local invite = msg:getHeader("Via")  
  local rport=string.gsub(invite,"rport","")  
  msg:modifyHeader("Via", rport)  
end  
function M.outbound_200_INVITE(msg)  
  msg:addHeaderValueParameter("Via","rport","5060")  
  msg:removeHeader("P-Asserted-Identity")  
  msg:removeHeader("Remote-Party-ID")  
  local sdp = msg:getSdp()  
  local sdpremove=string.gsub(sdp,"b=TIAS:%d%d%d%d%d","")  
  local sdp=string.gsub(sdpremove,"b=AS:%d%d","")  
  msg.setSdp(sdp)  
end  
return M
```

SIP シグナルメッセージを確認して下さい

受信 SIP は MotoPBX から誘います

```
INVITE sip:8888@10.10.21.14;user=phone SIP/2.0  
  
Via:SIP/2.0/UDP192.168.5.10:5060;  
branch=z9hG4bK3ad3379d104e957767cf471e77bf2738;rport
```

「rport」パラメータが取除かれた後正規化 CUCM に送信されて誘って下さい

```
INVITE sip:8888@10.10.21.14;user=phone SIP/2.0  
  
Via: SIP/2.0/UDP 192.168.5.10:5060;  
branch=z9hG4bK3ad3379d104e957767cf471e77bf2738;
```

正規化の前の MotoPBX への 200 OK 応答発信

```
Via: SIP/2.0/UDP 192.168.5.10:5060;  
branch=z9hG4bK3ad3379d104e957767cf471e77bf2738;  
  
From: <sip:2202@192.168.5.10;user=phone>;  
tag=60817f1777729d1062239475498676f4  
  
To: <sip:8888@10.10.21.14;user=phone>;  
tag=107~f59e0381-0cdb-4ad3-b769-99c8c3c177c4-20600964  
  
Date: Thu, 27 Feb 2014 03:22:02 GMT  
  
Call-ID: 3f42d82e786bf9f332567ca566f3c1dd  
  
CSeq: 1 INVITE
```

Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY

Allow-Events: presence, kpml

Supported: replaces

Supported: X-cisco-srtp-fallback

Supported: Geolocation

Session-Expires: 5000;refresher=uas

Require: timer

P-Asserted-Identity: "Kosal-LT" <sip:8888@10.10.21.14>

Remote-Party-ID: "Kosal-LT" <sip:8888@10.10.21.14>;party=called;screen=yes;privacy=off

Contact: <sip:8888@10.10.21.14:5060>

Content-Type: application/sdp

Content-Length: 232

v=0

o=CiscoSystemsCCM-SIP 107 1 IN IP4 10.10.21.14

s=SIP Call

c=IN IP4 10.10.21.14

b=TIAS:64000

b=AS:64

正規化発信 200 OK 応答

SIP/2.0 200 OK

Via: SIP/2.0/UDP 192.168.5.10:5060;

branch=z9hG4bK3ad3379d104e957767cf471e77bf2738;;rport=5060

From: <sip:2202@192.168.5.10;user=phone>;tag=60817f1777729d1062239475498676f4

To: <sip:8888@10.10.21.14;user=phone>;

tag=107~f59e0381-0cdb-4ad3-b769-99c8c3c177c4-20600964

Date: Thu, 27 Feb 2014 03:22:02 GMT

Call-ID: 3f42d82e786bf9f332567ca566f3c1dd

CSeq: 1 INVITE

Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY

Allow-Events: presence, kpml

Supported: replaces

Supported: X-cisco-srtp-fallback

Supported: Geolocation

Session-Expires: 5000;refresher=uas

Require: timer

Contact: <sip:8888@10.10.21.14:5060>

Content-Length: 213

Content-Type: application/sdp

v=0

o=CiscoSystemsCCM-SIP 107 1 IN IP4 10.10.21.14

s=SIP Call

c=IN IP4 10.10.21.14

t=0 0

前例は SIP 正規化を、SIP トランクの SIP プロファイルの下で適用されたとき、解決します
相互運用性 の 問題を示し、SIP コールセットアップは問題なしで起こります。